

北朝鮮で軍創建記念日

平壤は不気味な静けさ

日米韓ミサイル発射に備え厳重警戒

〔共同〕軍創建記念日を迎えた北朝鮮があらためて「核強化」を打ち出して、各国をけん制した。首都平壤に緊張感はなく、不気味な静けさが覆う中、新型ミサイル発射など挑発に対する日米韓の警戒が続いている。核を振り回す敵は核で打ちつけなければならない



正日総書記の銅像にささげられた金正恩第1書記の肖像=25日、平壤の万寿台の丘(共同)

協議関係筋はこう分析する。核兵器搭載可能な爆撃機の演習投人など、厳しい対抗措置により出した

米国は大陸間弾道ミサイル(ICBM)の発射実験を延期。オバマ政権は条件付きながら対話に応じる構えも示した。

北朝鮮と共同運営する開城工業団地を「人質」に取られた韓国は25日、実務会談を呼び掛けた。

「今のところ大きな変化はない。同じ状態が続いている」と韓国国防省の報道官は25日の記者会見で、北朝鮮が日本海側に配置した彈道ミサイルでないことを明らかにした。

「北朝鮮は区切りの今年、何としても米国との離弾道ミサイル発射を強行して以降、3回目の核実験や朝鮮戦争休戦協定の「白紙化」表明など、強硬路線を突き進んできました。中央には故金正日大統領が軍を指導する写真が、今年を反米全面対決戦の勝利で輝かせなければならぬ」と社説はこう訴えた。

昨年末に事実上の長距

離弾道ミサイル発射を強

行して以降、3回目の核

実験や朝鮮戦争休戦協定の「白紙化」表明など、強硬路線を突き進んできました。中央には故金正日大統領が軍を指導する写真が、今年を反米全面対決戦の勝利で輝かせなければならぬ」と社説はこう訴えた。

昨年末に事実上の長距

離弾道ミサイル発射を強

行して以降、3回目の核

実験や朝鮮戦争休戦協定の「白紙化」表明など、強硬路線を突き進んできました。中央には故金正日大統領が軍を指導する写真が、今年を反米全面対決戦の勝利で輝かせなければならぬ

増える男性の介護退職



NPO法人介護サポートセンター「アラジン」の中島由利子事務局長

【共同】親や家族の介護と仕事との両立に悩み、やむを得ず退職する働き盛りの男性が増えている。しかしこれは、企業も人的損失途絶えて家計が苦しくなる上、再就職の道も陥る。企業も人的損失が大きく、関係者は支援の充実を急ぐよう求めている。

「できれば仕事を続けたいが、辞めたのは間違った。京都市に住む父親の介護のため、2005年に東京の鉄道会社を辞めた京都市の田村権一さん(63)は、「いまでも後悔している。田村さんは当初、8ヶ月の介護休業を取り、高齢で一人暮らしが難しくなった80代の父親の入所施設を見つけ、復帰するつもりだった。しかし、いくら探しても空きが見つからない。『何とかなると思ったが、甘くはなかつた』と

振り返る。休業期限が迫ったが、たつた。

「働き盛りの男性が増えている。しかし、企業も人的損失途絶えて家計が苦しくなる上、再就職の道も陥る。企業も人的損失が大きく、関係者は支援の充実を急ぐよう求めている。

やむを得ず辞める働き盛り

収入途絶え、再就職も困難

「仕事を定期間離れた後、再就職について影響があり、ハーフドリルは高い」と指摘する。

介護に詳しい立命館大

の津止正敏教授

(社会福利祉)は「企業は社員が安

心して介護休業・休暇を

利用できる仕組みを整

え、国も休業中に手当を

厚くするなどの支援を検討すべきだ」と訴える。

一方、職場の理解を得て介護と仕事を両立させ

る人がいる。

富田さんは「中小零細企業は手厚い支援がなく

ても、職場の人に率直に

打ち明けて話し合えば、

介護と仕事の両立は可能だ」と話している。

NPO法人介護者サ

ー「アラジン」の中島由利子事務局長が、男性

600人で、7割以上増

800人で、4年間で5割強増加。男性は2万5

600人で、7割以上増

